

# Timeless Eternal Hope

## 許可はいらない

### パートナー向け資料

存在するのに。助けるのに。動くのに。

記憶を刻み、守り、自立を支える。

マウイ島、ハワイ

---

## ムーブメント

### Boundarist Movement (バウンダリスト・ムーブメント)

私たちは境界に立っている。

バウンダリストとは、システムが「当たり前」に機能しなくなった瞬間を経験した人。

システムの外にいても、中でその限界を見ていても。

### 2つのタイプ

外のバウンダリスト — システムから外れた、または搖らいだ人。住居、関係、経済、制度、情報、内面、時間。

届くメッセージ：「存在していいよ」

内のバウンダリスト — システム内にいながら、その限界を見て自分の判断で動いた人。銀行窓口で「なんとかしましょう」と言った人。ホテルスタッフで扉を開けた人。患者を見て、プロトコルではなく人として応えた看護師。

届くメッセージ：「許可はいらない」

## 核心メッセージ

「許可はいらない」

存在するのに。助けるのに。動くのに。

あなたの物語は大切だ。

## Timeless Eternal Hopeの位置づけ

**Boundarist Movement** は思想 (Why)。

**Timeless Eternal Hope** は実践 (How/What)。

「許可はいらない」を届ける手段：

- **刻む** — 存在の証明
  - **守る** — 災害に耐える記憶
  - **支える** — オフグリッドの自立
- 

## ミッショントピック

「許可はいらない」を、必要な人に届ける。

言葉だけではありません。形にして届けます。

対象	メッセージ
外のバウンダリスト	「存在していいよ」
内のバウンダリスト	「あなたの判断で動いていい」
すべての人	「あなたの物語は大切だ」

### 刻む — 存在の証明

「あなたはここにいた。存在した。その人生には意味があった。」

レーザー彫刻で記憶を刻みます。自然素材から永遠に残るクオーツガラスまで、想いに合わせて。

### 守る — 災害に耐える記憶

クオーツガラス。QRアーカイブ。多層バックアップ。

石が崩れても、記憶は残ります。

### 支える — オフグリッドの自立

既存のシステムに依存せずに存在する。

太陽光発電。衛星インターネット。自給自足のインフラ。

---

## 創設者

## 佐藤 卓也

### 外のバウンダリストとして

私は自分の物語の「始まり」を知らずに育ちました。出生時刻が不明確で、正確な記録がなかったのです。

些細なことに思えるかもしれません。たかが出生時刻。でもそれは人生の最初の「刻印」です。それがないと、星に「私は誰？」と問うことすらできない。

自分の存在が刻まれていないと、「私はここにいていいのだろうか？」と問い合わせ続けることになります。

これが外のバウンダリストの経験です。

### 内のバウンダリストとして

20年以上、システムの中で働いてきました。富士通、ウィルゲート、デロイト。限界を見てきました。助けが必要な人がいるのに、「ルールでダメ」だから助けられない場面を見てきました。

助けたいのに「許可」がない。そういう人間でした。

これが内のバウンダリストの経験です。

### なぜ私にできるのか

両方を経験したから。システムの外で「存在していいのか」と問い合わせ、システムの中でその限界を見てきた。

両方を受けてきた。門前払い（Bank of Hawaii：「住所が決まったら来てください」と、人を見て扉を開けてくれた人（First Hawaiian Bank：「なんとかしましょう」）。

同じ状況、同じ日本人家族、同じ「住所がない」問題。結果は真逆。

違いは一つ。目の前の人を「案件」ではなく「人」として見た人がいたかどうか。

だから私はこれを作る。両方のために。存在していいと知る必要がある外のバウンダリストのために。自分の判断は正しいと知る必要がある内のバウンダリストのために。

### 経歴

- DX・AI領域で20年以上の経験
- 元 富士通 エンジニア（4年）
- 元 ウィルゲート CTO（7年）

- 元 デロイト トーマツ コンサルティング シニアスペシャリスト (5年)
- Forbes JAPAN 寄稿者
- World Blockchain Summit Top 10 Project Leaders

今は、戦略的な専門知識と現場での実装力を組み合わせています。アドバイスするだけでなく、自分で作ります。

---

## 家族

### 3人家族 — 常に一緒に

私たちは家族でユニットとして動きます。これは譲れません。家族は常に一緒にいます。

**卓也** — インフラ & 彫刻担当：システム設計、オフグリッド構築、災害レジリエンス、技術リーダーシップ。

**美那** — マーケティング & クラフト担当：18年のペットケア経験。レジンアート、ドライフラワー保存、手作り石鹼。デジタルマーケティングとSNS。ギフトエコノミーの実践の中心。

**娘（5歳）** — 探検家：自然、動物、あらゆることに好奇心旺盛。イマージョンで英語を学習中。すべての決断で「家族第一」を優先する理由。

私たちは仕事と生活を分けません。娘は私たちが作り、創造し、貢献する姿を見ています。これが「あなたも存在していい」と娘に教える方法です。

### 家族の不可侵原則

1. 一緒に行動する — 家族が分断されない
2. 一緒に寝る — 同じ場所で暮らす
3. 生活インフラ確保 — 快適さの確保
4. 持続可能なギフトエコノミー — 金銭経済への依存からの脱却

**家族第一とは：** 家族で快適に過ごせる環境 — キッチン、洗濯機、子どもが遊べるスペースなど。コンド、ホテル、一軒家など形態は問いません。

---

## パールの物語

## **パールの記憶に捧げて（2007-2025）**

18年間、トイプードルのパールは家族の一員として生きました。晩年は体が自由に動かなくなり、家族での外出は不可能に。旅行の自由を諦めました。

2025年1月、パールは静かに息を引き取りました。

手放すことができませんでした。貝殻とレジンで作ったポータブルメモリアルに遺骨を収めました。その瞬間、気づいたのです。パールとどこへでも行ける。生前見ることのなかった海を、パールに見せられる。

持ち運べるお墓を作ることで、私たちは自由を取り戻しました。そしてパールは今、生前よりも多くの場所を旅しています。

だから私たちは刻みます。だから保存します。だから「Pearl Memorial」がミッションを運びます。

---

## **なぜマウイか**

### **私たちは観光客ではありません。**

先祖の墓がこの島にあります。私たちは墓守として—この土地に根ざし、記憶を守る責任を負う者として、ここにいます。

## **2023年の山火事の後**

災害復旧ボランティアとしてマウイにきました。観光ではなく。休暇でもなく。貢献するために。

仮設住宅向けにオフグリッドソーラーシステムを構築しました。小学校規模の敷地を管理しました。コミュニティに溶け込みました—外からの支援者としてではなく、帰ってきた家族として。

### **コミュニティと共に、復興に立ち向かう。**

これは個人的なことです。先祖とのつながりです。だから私たちはここにいます。

---

## **アプローチ**

### **ギフトエコノミー：石鹼は許可証**

何かを求める前に、まず与えます。手作り石鹼。無料WiFi。技術的な知識。時間と存在。

でも石鹼はただのギフトではありません。

### 石鹼は許可証です。

すべての石鹼に金色のラベルが貼られています。メッセージはこう：

「許可はいらない。存在するのに。助けるのに。動くのに。」

内のバウンダリスト — ホテルスタッフ、銀行窓口、看護師 — に石鹼を渡すとき、私たちは信頼を築いているだけではありません。

こう言っているのです：「あなたの判断は正しい。続けていい。」

石鹼は種になります。組織なしに、階層なしに、許可なしに広がります。

## 実例

数ドル相当の手作り石鹼をコミュニティのメンバーに配りました。ストーリーを共有しました。何も求めませんでした。

数週間後、サポートが必要になったとき、彼らは覚えていてくれました。「復興を支援している家族」として。数千ドル相当の価値ある扉を開いてくれました。

これは魔法ではありません。「見知らぬ者同士の取引」が「顔と文脈を共有するコミュニティ」に変わったときに起こることです。交換のルールが変わるのであります。

## 金色の意味

色	意味	印象
透明	控えめ、隠れてる、おまけ	気づかないかも
金色	価値がある、大事なもの、宣言	覚えてる

金色 = 「許可はいらない」の象徴

ムーブメントのカラー：ゴールド

## 自立の哲学

既存のシステムに依存せずに存在できる。

これは反体制ではありません。レジリエンス（回復力）です。

- 電力会社なしで — オフグリッドソーラー。自分で発電。
- 通信会社なしで — 衛星インターネット。どこからでも接続。
- 許可なしで — あなたの存在に誰の承認も必要ない。

災害時、インフラは崩壊します。電力網はダウン。携帯基地局は停止。システムに完全に依存している人は無力になります。

私たちは自立を教え、構築します。社会から逃げるためではなく、社会が一時的に倒れたときに立ち続けるために。

---

## 内のバウンダリストへ

このセクションは、あなたのためにはあります。

あなたはホテルで働いている。銀行で。病院で。役所で。建設会社で。不動産会社で。

こう感じたことがあるはずです：

- ・ 「この人を助けたい。でもルールでダメ。」
- ・ 「おかしいと思う。でも組織は動かない。」
- ・ 「動きたい。でも許可がない。」

あなたの判断は正しい。

目の前の人は大切です。ルールは存在する。でもあなたの判断も存在する。プロトコルではなく、人を見ていい。

## 決定的な対比

### Bank of Hawaii vs First Hawaiian Bank

同じ状況。同じ日本人家族。同じ「住所がない」問題。

	Bank of Hawaii	First Hawaiian Bank	
システム	機能してゐる	機能してゐる	
目の前の人を見た	見てない（ルール優先）	見た	
判断	システム通り	自分で考えた	
結果	門前払い	口座開設できた	
境界での立ち位置	中心にいる	内のバウンダリスト	

この対比が証明すること：

- ・ 同じシステム内でも、個人の判断で結果は変わる
- ・ 「許可」は外部から与えられるものではなく、自分で取るもの
- ・ 内のバウンダリストは世界を変える力を持っている

## **あなたへ**

私たちとパートナーを組むとき、あなたはすでに証明しています。「業者」や「コンサルタント」を超えた何かを見た。本当に助けになるかもしれない人を見た。

**見続けるのに許可はいらない。**

だから私たちはパートナーと働きます。サービスを売るためではなく、すでに内側から世界を変えている内のバウンダリストを見つけ、支えるために。

---

## **災害レジリエンス**

**なぜ災害復旧か？**

すべてが失われたとき、残るのは記憶と再建への意志だから。

2023年の山火事は家、ビジネス、命を奪いました。しかし同時に明らかになったことがあります。レジリエントなインフラー 物理的にも社会的にも一を持っていたコミュニティは、より早く回復したのです。

## **私たちの役割**

お金を寄付するだけではありません。システムを構築します。

- 電力網がダウンしても動くオフグリッド電源
- 携帯基地局が停止しても機能する通信ネットワーク
- 物理的なものが破壊されても記憶を保存する文書化システム

**災害復旧はチャリティではない。尊厳のためのインフラです。**

自分の家に電力を供給でき、家族とつながり、記憶を保存できるとき、あなたは主体性を保ちます。被害者ではなく、人間のままでいられます。

---

## **実績**

### **構築したもの**

**プロジェクト1：災害復旧拠点、ウェストマウイ**

- 仮設住宅向け完全オフグリッドソーラーシステム
- 期間：1ヶ月

- ・範囲：敷地管理、電力インフラ、システム設計
- ・規模：小学校程度の敷地

## プロジェクト2：オフグリッド農場、ウェストマウイ

- ・3日で完全な生活・業務インフラを構築
- ・24時間インターネット接続（衛星+メッシュWiFi）
- ・ハイブリッド電源システム（ソーラー+発電機+バッテリー）
- ・製氷サイクル冷蔵システム
- ・3人家族が快適に過ごせる環境

## 「3日」の意味

**1日目：**水道なし、安定した電源なしで到着

**3日目：**フル稼働 — Mac Studio、MacBook Pro、24時間接続、冷蔵、調理、快適な生活

これが私たちの仕事です。到着し、評価し、構築する。

## 数字で見る

指標	数値
完全オフグリッド環境構築までの日数	3日
1日のインターネット接続時間	24時間
DX・AI経験年数	20年以上
大企業での経験年数	9年
スタートアップCTO経験年数	7年
一緒に働く家族の人数	3人

---

## 技術的専門性

### 構築できるもの

#### 電力システム：

- ・ソーラーパネルアレイ（設計、設置、最適化）
- ・バッテリーシステム（リチウム、AGM、ハイブリッド構成）
- ・発電機統合（自動切替、燃料最適化）

- 負荷管理と優先順位付け
- オフグリッド環境での24時間電力供給

#### **通信システム：**

- 衛星インターネット展開
- メッシュWiFiネットワーク設計（敷地全体カバー）
- 24時間接続のための独立電源
- ゲストネットワーク用キャプティブポータル設定

#### **インフラ統合：**

- 電力+通信+冷蔵のハイブリッドシステム
- 冗長設計（すべての重要システムにバックアップ）
- リソース最適化（製氷サイクル冷却、スケジュール充電）
- 迅速な展開（週単位ではなく日単位で機能するシステム）

#### **文書化とトレーニング：**

- 引き継ぎ用システムドキュメント
  - ローカルオペレーター向けトレーニング
  - メンテナンスプロトコル
- 

## **サービス**

### **提供できること**

#### **ホテル・リゾート向け：**

- サステナビリティインフラコンサルティング
- オフグリッドシステム設計・実装
- 災害レジリエンス評価・計画
- サステナブル運営スタッフトレーニング
- 日本市場向けアウトリーチ・PR支援
- コンテンツ制作・ドキュメンテーション

#### **コンドミニアム・管理組合向け：**

- ・共用部バックアップ電源システム
- ・緊急通信インフラ
- ・災害準備計画
- ・住民教育プログラム
- ・共用施設のサステナビリティ改善
- ・レジリエンスによる資産価値向上

**不動産業者・プロパティマネージャー向け：**

- ・リストティング向けオフグリッド対応評価
- ・物件差別化コンサルティング
- ・セールスポイントとしての災害レジリエンス
- ・日本人バイヤー・テナントへのアウトリーチ
- ・バケーションレンタルアップグレードコンサルティング
- ・サステナビリティによるプレミアムポジショニング

**デベロッパー向け：**

- ・ゼロからのレジリエントインフラ設計
- ・サステナビリティ認証支援
- ・将来対応型システムアーキテクチャ
- ・オフグリッド対応設計統合
- ・開発段階での災害復旧計画

**ツアーオペレーター向け：**

- ・サステナブルツアープログラム設計
- ・オフグリッド体験パッケージ
- ・遠隔地インフラ
- ・日本人観光客向けアウトリーチ・マーケティング

**アクティビティプロバイダー向け：**

- ・遠隔地電源ソリューション
- ・オフグリッドロケーション向け通信インフラ

- 安全・緊急システム
- エコ認証支援

#### **観光局・DMO向け：**

- サステナブルツーリズム戦略コンサルティング
- 日本市場マーケティング
- 災害レジリエンスマッセージング
- コミュニティとツーリズムのバランス計画

#### **建設会社向け：**

- オフグリッドシステム設置パートナーシップ
- レジリエンスインフラの下請け
- 技術設計支援
- 設置クルー向けトレーニング

#### **建築・デザイン事務所向け：**

- 設計段階からのレジリエンス統合
- オフグリッドシステム仕様
- サステナビリティ認証パスウェイ
- 将来対応型インフラ計画

#### **不動産投資家向け：**

- レジリエンスによる資産価値向上
- 災害リスク軽減評価
- ポートフォリオのサステナビリティ改善
- 日本人投資家へのアウトリーチ

#### **地元住民向け：**

- 自宅の災害対応度評価
- バックアップ電源設計
- 緊急通信セットアップ
- HOA・近隣グループ向けコミュニティレジリエンス発表

- 地域のレジリエンスリソースへの接続

#### **コミュニティ・非営利団体向け：**

- 災害復旧インフラ支援
- オフグリッドシステム設置
- メモリアル彫刻サービス
- ギフトエコノミーワークショップ
- コミュニティレジリエンストレーニング

#### **個人向け：**

- カスタムメモリアル彫刻
  - ポータブルメモリアル制作
  - 記憶保存コンサルティング
  - オフグリッドライフスタイルコンサルティング
- 

## **認知・実績**

### **資格とメディア**

#### **受賞：**

- World Blockchain Summit Top 10 Project Leaders

#### **メディア：**

- Forbes JAPAN — 寄稿者

#### **職歴：**

- 富士通 — エンジニア (4年)
- ウィルゲート — CTO (7年)
- デロイト トーマツ コンサルティング — シニアスペシャリスト (5年)

#### **専門分野：**

- DX・AIで20年以上
- エンタープライズシステムアーキテクチャ
- スタートアップスケーリングと技術リーダーシップ

- ・ 災害復旧とレジリエントインフラ
- 

## タイムライン

### 私たちの歩み

- ・ **1990年代～2000年代**：大企業で技術基盤を構築
  - ・ **2000年代～2010年代**：CTOとしてスタートアップをリード
  - ・ **2010年代～2020年代**：グローバルファームでエンタープライズコンサルティング
  - ・ **2023年**：マウイ山火事。災害復旧へのピボットを決断。
  - ・ **2024年**：初のマウイ展開。災害復旧向けオフグリッドシステム。
  - ・ **2025年**：Timeless Eternal Hope正式発足。マウイでの家族ベース運営。
  - ・ **2025年12月17日**：Boundarist Movement結晶化。金色ラベル設計。
  - ・ **2025年12月18日**：Boundarist Movement Day 1。配布開始。
  - ・ **将来**：太平洋の島々、災害多発地域へインパクトを拡大。
- 

## ビジョン

### 3つの地平

#### Today — モバイルメモリアルワークショップ

衛星インターネット、ポータブル電源、レーザー彫刻機 — すべてバッグ一つに。必要な場所に行き、その場で彫刻。一つの記憶ずつ、関係を築きます。

#### Tomorrow — クオーツガラスラボラトリー

日本に、永遠グレードの記憶保存施設を。クオーツガラスへの内部レーザー彫刻。火にも洪水にも時間にも耐える記憶。

#### Future — グローバルメモリーギャラリーネットワーク

世界中に、記憶が保存・展示される物理的な場所を。人間の物語のためのサンクチュアリのネットワーク。「あなたは存在した」 — 証明され、守られ、永遠に。

## ムーブメントの軌跡

フェーズ	状態	規模感
今	石鹼を1つずつ渡してる	1人
初期	受け取った人が「私もそうだった」と共有	数十人
中期	バウンダリスト同士が繋がり始める	数百～数千人
臨界点	「許可はいらない」が合言葉になる	数万人
その後	止められない	地球規模

## なぜ止められないか

特性	説明
リーダーがない	分散型、潰す対象がない
組織がない	解散させるものがいる
敵がない	対立構造じゃない、攻撃する理由がない
行動が単純	「正しいことをする」だけ
共感ベース	強制されてない、自発的

## コミュニティ統合

### 場所の一部になる方法

外からの支援者として到着するのではありません。溶け込みます。

1. **Step 1: 観察する** — 野良猫に餌をあげているのは誰？公共スペースを維持しているのは誰？誰が気にかけている？
2. **Step 2: 与える** — 手作り石鹼。無料WiFi。技術的な助け。見返りなし。
3. **Step 3: 聴く** — コミュニティが本当に必要としているものは何？私たちが思い込んでいるものではなく。
4. **Step 4: 構築する** — 自分たちだけでなく、コミュニティに役立つインフラを作る。
5. **Step 5: 留まる** — 関係には時間がかかる。急がない。戻ってくる。

これが見知らぬ人が隣人になる方法。訪問者が家族になる方法。

## パートナーシップ

## なぜ私たちとパートナーを組むのか？

### ホテル・リゾート向け：

サステナビリティの取り組みを始めたばかりでも、すでに先を行っていても、さらに深く支援できます — 本当に必要な時に機能するシステムで。

- **本物のストーリー**：本土から飛んでくるコンサルタントではありません。ここに住んでいます。先祖がここに眠っています。
- **実践的な専門知識**：災害条件下で機能するシステムを構築してきました。
- **日本市場へのアクセス**：Forbes JAPAN寄稿者。日本語ネイティブ。サステナビリティを重視する市場への架け橋。
- **コンテンツ制作**：すべてを記録します。パートナーシップが語る価値のあるストーリーになります。

### コンドミニアム・管理組合向け：

2023年の山火事の後、住民は問います。「停電したらどうなる？どうやって連絡を取る？準備はできている？」私たちは言葉ではなく、インフラで答えを提供します。

- **実践的なソリューション**：共用部のバックアップ電源、緊急WiFi、通信プロトコル
- **住民の安心**：見て信頼できる具体的な改善
- **資産価値**：災害対応済みの建物はプレミアム価格がつく

### 不動産業者・プロパティマネージャー向け：

市場は変わりました。バイヤーとテナントは災害レジリエンスについて質問します。「バックアップ電源はある？緊急時はどうなる？」レジリエンスを競争優位に変えるお手伝いをします。

- **物件の差別化**：「オフグリッド対応」をリストティングの特徴に
- **プレミアムポジショニング**：サステナビリティは高価格を呼ぶ
- **日本市場**：安全と品質を優先するバイヤーへのアクセス

### デベロッパー向け：

新築？レジリエンスを考えるのは今です — 次の災害の後ではなく。後付けではなく、基礎に組み込む設計を支援します。

- **統合設計**：初日からオフグリッド機能を組み込み
- **認証支援**：サステナビリティ基準と各種認証

- **将来対応：**技術の進化に適応するシステム

#### **ツアーオペレーター・アクティビティプロバイダー向け：**

ゲストは本物のサステナブルな体験を求めています。インフラが課題となる遠隔地で運営されています。両方を実現するお手伝いをします。

- **遠隔地インフラ：**電力網が届かない場所での電力と接続
- **サステナブル体験：**プレミアム商品としてのオフグリッドアドベンチャー
- **日本人観光客：**品質と安全を重視する市場へのアクセス

#### **観光局・DMO向け：**

ツーリズムとコミュニティの幸福のバランスが課題です。災害復旧は訪問者の期待を変えました。レジリエンスと責任のメッセージを作るお手伝いをします。

- **サステナブルツーリズム戦略：**プロモーションだけでなく、実践的に
- **日本市場の専門知識：**直接アクセスと文化的理解
- **コミュニティ統合：**負担ではなく強化するツーリズム

#### **建設会社・建築家向け：**

この島の未来を建てています。レジリエンスはもはやオプションではありません—期待されています。専門的な知識をプロジェクトに持ち込みます。

- **技術パートナーシップ：**正しく設計・設置されたオフグリッドシステム
- **設計統合：**後付けではなく、特徴としてのレジリエンス
- **トレーニング：**私たちが作ったものをチームが維持できるように

#### **不動産投資家向け：**

災害リスクは投資リスク。レジリエントな物件は緊急事態の前も、最中も、後もパフォーマンスが良い。ポートフォリオを守り、価値を高めるお手伝いをします。

- **リスク軽減：**物件を機能させ続けるインフラ
- **価値向上：**プレミアム機能としてのサステナビリティ
- **日本の資本：**長期的な安定を優先する投資家へのアクセス

#### **地元住民向け：**

ここに住んでいます。山火事が何をしたか見てきました。レジリエンスがもはやオプションではないことを知っています。私たちは外部のコンサルタントではなく、あなたの隣人です。

- ・ **個人評価**：自宅を見て、正直なアドバイスをします
  - ・ **コミュニティプレゼンテーション**：HOAや近隣グループで話せます
  - ・ **地元の知識**：ここに住んでいます。具体的な課題を理解しています。
- 

## 求めているもの

### 理想的なパートナーシップ

#### 価値観の一一致：

- ・ サステナビリティへの本物のコミットメント（マーケティングだけでなく）
- ・ 地元の文化とコミュニティへの敬意
- ・ 短期的な利益より長期的な思考

#### 実践的なサポート（家族第一）：

- ・ 3人家族向けのファミリーフレンドリーな宿泊施設  
— 私たちはユニットとして動きます。これは譲れません。
- ・ 家族で快適に過ごせる環境 — キッチン、洗濯機、子どもが遊べるスペースなど。コンド、ホテル、一軒家など形態は問いません。
- ・ 施設・リソースへのアクセス
- ・ 関連チームへの紹介

#### 相互利益：

- ・ 私たちは専門知識と労働力を提供
- ・ あなたはプラットフォームとリソースを提供
- ・ 一緒に、どちらか単独では作れないものを創造

## 特に関心があるもの

- ・ サステナビリティプログラムを持つホテル・リゾート
- ・ 災害レジリエンスを求めるコンドミニアム
- ・ 物件差別化を図る不動産業者
- ・ 新規プロジェクトを建設するデベロッパー
- ・ サステナブル体験を作るツアーオペレーター

- 訪問者メッセージを形成する観光組織
  - 建設会社と建築家
  - ポートフォリオを守る投資家
  - 地元住民とコミュニティグループ
  - 日本人訪問者・バイヤーを惹きつける物件
  - ハワイ文化保存に関わる組織
  - **内のバウンダリスト** — 組織の中で正しいことをしたい人
- 

## 協働の進め方

### プロセス

1. **会話** — 話しましょう。コミットメントなし。探索だけ。何に取り組んでいますか？どんな課題がありますか？
  2. **現地訪問** — 物件を見ます。家族に会っていただきます。何が可能か評価します。
  3. **提案** — 貢献できることを概説します。明確な範囲。明確な期待。明確な価値。
  4. **協働** — 一緒に働きます。ハンズオン。その場に。リモートコンサルタントではなく、現地のパートナー。
  5. **ドキュメンテーション** — ストーリーを記録します。写真、動画、文書記録。あなたのサステナビリティの旅を、記録に。
- 

## FAQ

### よくある質問

**Q: Boundarist Movementとは？**

**A:** システムの境界に立つ人のためのムーブメント。外にいる人（システムに揺られた人）も、内にいる人（システムの限界を見ている人）も含みます。核心メッセージ：「許可はいらない」。Timeless Eternal Hopeはこのムーブメントの実践部門です。

**Q: なぜ「許可はいらない」なのか？**

A: 境界に立ったことがある人は皆、感じたことがあるから。ここにいていいのか、助けていいのか、動いていいのか。私たちはその問い合わせに答えます：いい。誰かの許可を待つ必要はない。

**Q: サービスとどう関係するのか？**

A: Boundarist Movementは思想（Why）。Timeless Eternal Hopeは実践（How）。メッセージを具体的なサービスで届けます：記憶を刻む、災害から守る、オフグリッドインフラで自立を支える。

**Q: 登録された非営利団体ですか？**

A: Timeless Eternal Hopeはソーシャルエンタープライズとして運営しています。正式な非営利ステータスを検討中です。法的構造に関わらず、私たちの活動はミッション駆動です。

**Q: サービスに料金がかかりますか？**

A: パートナーシップの構造によります。ギフトエコノミーの原則で運営しています—価値交換には多くの形があります。双方にとって意味のあることを話し合いましょう。

**Q: 一つの場所にどのくらい滞在しますか？**

A: 本当のインパクトを生み出すのに必要なだけ。通り過ぎるだけではありません。長期的な関係を築いています。

**Q: マウイ以外の物件でも働けますか？**

A: はい。私たちの方法は移転可能です。マウイがベースですが、ビジョンは太平洋全域、そして最終的にはグローバルです。

**Q: 娘さんの教育はどうしていますか？**

A: 娘は経験とイマージョンを通じて学んでいます。5歳で、あらゆることに好奇心があり、英語を自然に学んでいます。これが彼女の教育です。

**Q: なぜ信頼すべきですか？**

A: 実績を見てください。Forbes JAPAN寄稿者。デロイトの経歴。実際に機能するシステムを構築してきました。でもそれ以上に大切なのは一會ってください。信頼は対面で築かれます。

**Q: 競合他社とも働きますか？**

A: 私たちは排他的ではありません。上げ潮はすべての船を持ち上げると信じています。あなたのサステナビリティの成功は島全体を助けます。

**Q: 小さなプロジェクトだけ頼みたい場合は？**

A: 柔軟に対応します。すべてのパートナーシップが包括的である必要はありません。単一のシステムやコンサルテーションがぴったりな場合もあります。

**Q: 日本語翻訳/マーケティングの支援はできますか？**

A: はい。日本語ネイティブ、Forbes JAPAN寄稿者、日本人訪問者と投資家が何を重視するかを深く理解しています。

**Q: なぜ家族向けの宿泊が必要なのですか？**

A: 家族でユニットとして働いています。娘は一緒に旅行し、美那とのパートナーシップはギフトエコノミーの実践の核心です。分離すると効果が減ります。

**Q: 金色のラベルとは？**

A: 配布するすべての手作り石鹼に金色のラベルが貼られています。メッセージ：「許可はいらない。存在するのに。助けるのに。動くのに。」 Boundarist Movementの種一必要な人への許可証です。

---

## 連絡先

### お話ししましょう

会話を予約：[calendly.com/pearlmemorial/pearlmemorialsession](https://calendly.com/pearlmemorial/pearlmemorialsession)

メール：[business@satotakuya.jp](mailto:business@satotakuya.jp)

### 活動をフォロー：

Instagram: @pearl.memorial

ウェブサイト：<https://timeless-residents.github.io/pearlmemorial/>

Boundarist Movement：[bit.ly/boundarist](http://bit.ly/boundarist)

---

Mahalo 

Timeless Eternal Hope マウイ島、ハワイ

パールの記憶に捧げて（2007-2025）生前見ることのなかった海を、今は永遠に見守っている。

---

**Boundarist Movement Day 1: 2025年12月18日**

「許可はいらない」

存在するのに。助けるのに。動くのに。

---